

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 3 月 12 日 (2015.3.12)

【公表番号】特表 2014-518841 (P2014-518841A)

【公表日】平成 26 年 8 月 7 日 (2014.8.7)

【年通号数】公開・登録公報 2014-042

【出願番号】特願 2013-555576 (P2013-555576)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 K 9/127 (2006.01)

A 6 1 K 47/24 (2006.01)

A 6 1 K 47/28 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 37/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/675 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

C 0 7 K 14/705 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 39/00 G

A 6 1 K 39/39

A 6 1 K 9/127

A 6 1 K 47/24

A 6 1 K 47/28

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 37/04

A 6 1 K 31/675

A 6 1 K 31/506

A 6 1 K 39/395 N

C 0 7 K 14/705 Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 1 月 23 日 (2015.1.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

リポソームワクチン製剤であって、

該リポソームワクチン製剤は、以下 (a) 乃至 (c) :

(a) 以下の構造のグリコリポペプチド :

H<sub>2</sub>N - T S A P D T ( T n ) R P A P G S ( T n ) T ( T n ) A P P A H G V T S A P  
D T ( T n ) R P A P G S ( T n ) T ( T n ) A P P A H G V S \* S \* L - O H ( 配列番

号 2 ) であって、

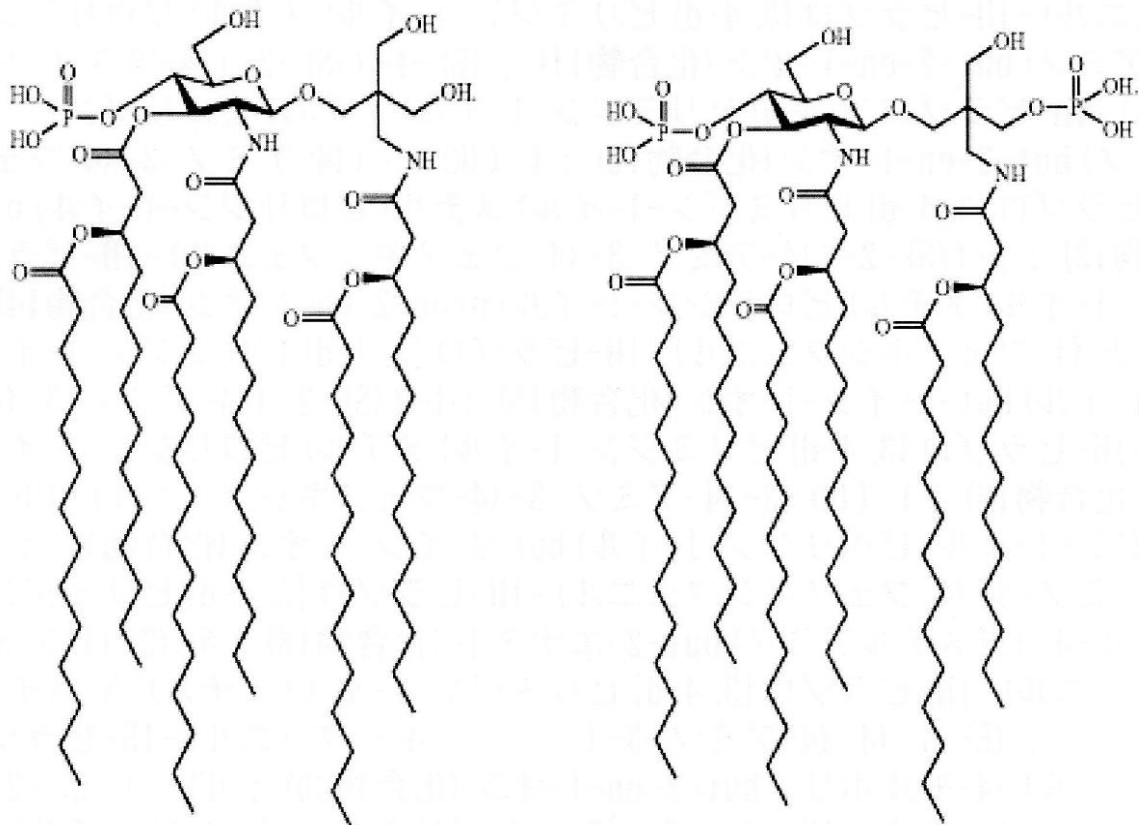
ここで、

$T_n$  は独立して、各発生時に、セリン残基またはトレオニン残基に共有結合的に付着した  $\beta$ -N-アセチルガラクトサミン ( $\text{GalNAc-1}$ ) を表し；及び、

$*$  は独立して、各発生時に、セリン残基に共有結合的に付着した C14 脂質を表す、グリコリボペプチド、

(b) 以下の構造のアジュバント：

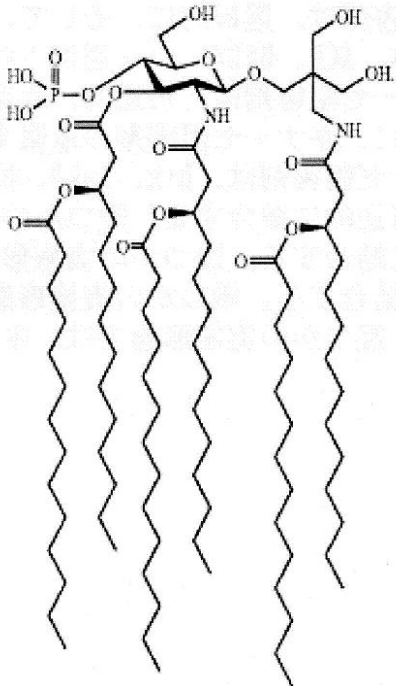
【化 1】



[illegible][illegible]

アジュバントは、以下の式、またはその薬学的に許容可能な塩である、請求項 1 に記載のリボソームワクチン製剤。

## 【化 3】



## 【請求項 4】

アジュバントは薬学的に許容可能なトリエチルアミン塩である、請求項 3 に記載のリボソームワクチン製剤。

## 【請求項 5】

担体脂質は、D M P G、D P P C、又はそれらの薬学的に許容可能な塩、或いはそれらの組み合わせから選択される、請求項 1 に記載のリボソームワクチン製剤。

## 【請求項 6】

コレステロールをさらに含む、請求項 1 に記載のリボソームワクチン製剤。

## 【請求項 7】

リボソームワクチン製剤は凍結乾燥している、請求項 1 に記載のリボソームワクチン製剤。

## 【請求項 8】

リボソームワクチン製剤は凍結乾燥され、さらに、再構成される、請求項 1 に記載のリボソームワクチン製剤。